

意見聴取会 意見陳述申込書

天塩川流域委員会 宛、

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

1. 意見陳述申込者

平成17年 9 月 9 日

こ 氏 名

年齢 34 歳

性別 (男) ・ 女

こ 住 所 名寄市

2. ご 意 見

私は、昭和30年(中学1年)頃から夏休みを利用して一人で夜行列車にゆられて、天塩川水系のヤマベ釣に通っていました。

・ 社会人になってからも何とか名寄に移住出来たいのかと思っていた所、昭和46年に思いも掛けない名寄に転勤出来ました。以来、名寄の風土に慣れ親しみ、住み続けた者です。それから三十数年の間に「開発」と言う隠微な名を帯びて、又治水治水と言う名のもとに大小合わせて二十数本の川が死んで行きました。自然とよなく愛する者にとって誠に苦しい毎日でした。

最近ようやく自然保護運動の気運が高まり嬉しく思っている矢先に、サンクム問題が持ち上り、まさかと思っていたことが、日増しに具体化し、断腸の思いです。

今日道新にサンクムについて御見聞と、そのニュースを見て居てもなっても居られず筆を取った次第です。

以下別紙に私が日頃思っている意見を述べさせて頂きます。

※上記のご意見記入欄が不足する場合は、本意見陳述申込書と併せて別紙で提出して下さい。

1. 水不足について

(1) 農業用水について

ア. 国の減反政策により毎年休耕面積が増え、それにつれて高齢農者が増え続けている今日、今後間に合っていた水が今後不足しているとは考えられない。

イ. 中名寄地区で水不足を訴えている農家は軒のみ。これは水不足ではなく、灌漑用水路の整備不良(漏水)によるものです。
(中名寄のある農家では漏水により、田畑が冠水し沼沢地となっている)

(2) 飲料水について

中名寄に移住した頃は、人口約2,000名だったのが現在は2,700名を割りあうとしている。
将来は不足すると言っているのはおかしい。

(3) 工業用水について

現在ある製紙工場は、事ある毎に転出が噂されて居り、工場の規模も年に縮小されているのにおかしい。

2. 観光地化について

全国で観光を目玉にあげて造成されたダムで、成功した例は、無一とは言えませんが聞いた事がありません。
尾岩尾内ダムも建設前所長が可成観光をPRしていたが、現在各種施設は完全にゴーストタウン化しています。

3. 自然破壊について

(1) 名寄川、特にサニル川は数少ない鮭鱒の種川です。
漁業が先細っている現在、これ以上種川を減らしてはならない。

(2) ダムによる水質低下は免れな...

ア. 水質汚濁

イ. 水温上昇

石狩川が好例